

訪問リハビリ事例紹介 ～嚥下リハビリ+訪問歯科～

新潟南病院 訪問リハビリでの一例



- ・パーキンソン病
- ・水分摂取時にむせがあると訪問 PT から相談があり、ST 介入開始
- ・食事条件：常食、とろみなし水分、自力摂取

むせてしまう
ことが増えた

疲れてしまうから早く
食事を済ませたい



Cさん



ご家族

飲み込みの機能が
どの程度低下して
いるか分からない

目標

これからも、今まで通り常食を食べ、水分もとろみを使わずに飲みたい

嚥下リハビリでの取り組み

安楽に摂取できるよう
摂取方法や姿勢調整方法
の提案

医師、ケアマネジャー
訪問看護、デイサービスと
連携し、食事環境を統一

嚥下状態に合った惣菜等
市販品の紹介

嚥下機能維持向上のための
評価・訓練の実施

口腔ケア方法指導

訪問歯科での取り組み

在宅での嚥下機能評価及び
嚥下内視鏡検査の実施

義歯の調整

口腔内環境確認



訪問リハ介入後

	初回評価	5ヶ月後
AMSD (口腔構音機能)	2.2/3 点	2.3/3 点
摂食嚥下グレード	8/10 点	8/10 点
簡易栄養状態評価	21/30 点	23.5/30 点

- ・訪問歯科、訪問リハビリで統一した口腔ケア指導を行ったことで、普段の口腔ケアも適切な方法で行えるようになった。
- ・口腔機能や栄養状態も維持ができています。
- ・嚥下機能や摂取方法が安定したため、自宅やデイサービスの食事形態を新たに変更したり、水分にとろみを付けることなく常食の摂取が継続できている。



新潟南病院 訪問リハビリテーション

*お気軽にご相談下さい。

〒950-8601 新潟市中央区鳥屋野 2007 番地 6

電話：025-284-2511 FAX：025-284-2080



facebook

SNS でも情報配信を行っています!

Instagram



MINAMI-HOUMONREHA